

令和3年度事業報告

I 事業の概要

令和3年度の千歳市シルバー人材センターの事業実績は、昨年度に引き続く新型コロナウイルス感染症拡大による影響が懸念されましたが、請負・委任業務は微増の状況、派遣事業は新規や需要増により前年度を上回る結果となりました。請負等の契約金額については、公共が対前年度横ばい、民間企業が1.8%の増、一般家庭が0.6%の増、独自事業が29.4%の減、全体では0.8%の増となりました。

国は、人生100年時代を見据え、誰もが活躍できる「一億総活躍社会」や働き方改革をはじめとする様々な取り組みを進め、全世代型社会保障の基盤強化を進めています。

今後においても、働く意欲と能力のある高齢者が地域経済の担い手として一層重要となってくることが予測されます。また、会員の入会においては、将来への不安感から年金等を補完する収入を求める高齢者が増えていること、コロナ禍における経済活動の停滞による就職難など、高齢者の就業希望が増加傾向にある中、会員拡大まで波及していない状況にあります。

令和3年度は事業計画に沿い会員の協力をいただきながら役職員一丸となって、目標の達成に向け取り組んだところであり、継続調査の廃止やきずな会員制度の周知の徹底など退会抑制に努めた結果、会員数は前年度に比べ20人の増となりました。

主な事業としては、継続して企業等へ訪問による新規の就業先を開拓するとともに、派遣事業へ積極的に取り組み、国が進める高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を推進し、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が企業収益を圧迫する中、前年度を超える受注を確保しました。また、派遣においても、目標の6,550人日を上回る6,669人日となりました。

このほか独自事業として取り組んだ腐葉土づくりにおいては、前年度の在庫分も考慮し、延43人日が就業し898袋を製造し、指定管理事業は千歳公民館運営事業を新たに5年間受託し、他の指定管理事業は継続事業として受託してまいりました。

以下、令和3年度の事業実績の概要は、次のとおりであります。

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度比
登録会員数	472人	452人	104.4%
粗入会率	1.66%	1.61%	-
受注件数	1,875件	1,858件	100.9%
就業延日人数	33,684人	33,894人	99.4%
就業率	67.6%	73.9%	-
受注金額	161,315千円	160,104千円	100.8%
派遣契約金額	36,617千円	35,266千円	103.8%
派遣延日人数	6,669人	6,458人	103.3%

II 事業の内容

令和3年度事業計画に基づく実施内容等は、次のとおりです。

1 就業機会の拡大と普及啓発について

- (1) 1名の就業機会創出員を中心として、会員、役職員等による就業機会の継続と新規開拓に努めました。
- (2) 3月下旬に75名の会員により、市内の各世帯に約3万9千部のリーフレットを配付しました。
- (3) シルバーの日（10月16日）の普及啓発活動として、7名の役職員のボランティアにより、「シルバーふれあいサロン憩い」前でリーフレット、ポケットティッシュ等を配付しました。
- (4) シルバー千歳、事務局だより、地元紙及びコミュニティビジョンを活用し、センターの組織活動や事業活動、就業機会に関する情報提供に努めました。
- (5) センター事業に理解を深めてもらうために、シルバー事業の活動状況の紹介や会員やシルバー世代の創作した作品展示、包丁研ぎ、お茶コーナー、昔の遊びなどを内容とするシルバー展は、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため開催を中止しました。
- (6) 会員の入会促進については、「会員一人が、一会員の勧誘」を目標として、リーフレットの配付活動などを展開したところであります。令和3年度は、56名の入会者を迎え36名の退会者となりました。
- (7) 新規会員の確保については、新型コロナウイルス感染症の影響により、市役所市民課窓口を設置されたコミュニティビジョンを活用したPR、「シルバーふれあいサロン憩い」における入会説明会の開催などに限定した活動となりました。

在会期間別会員数（人）

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	40	39	89	39	39	29	62	337
女性	15	20	28	13	18	7	34	135
合計	55	59	117	52	57	36	96	472

新入会員の年齢別会員数（人）

区分	60歳未 満	60～64 歳未満	65～69 歳未満	70～74 歳未満	75～79 歳未満	80歳 以上	合計
男性	0	5	12	17	4	3	41
女性	0	1	2	8	3	1	15
合計	0	6	14	25	7	4	56

退会会員の年齢別会員数（人）

区分	60歳未満	60～64歳未満	65～69歳未満	70～74歳未満	75～79歳未満	80歳以上	合計
男性	0	0	3	7	7	11	28
女性	0	0	3	1	0	4	8
合計	0	0	6	8	7	15	36

退会の理由別会員数（人）

区分	病 気	就 職	死 亡	転 居	希望 する 仕事 なし	就業機 会なし	家庭 の 事情	会費未 納	未 締 削 削 削	他団体 への 加入	等運営 に 対 する 不 満	未回答	その 他	合計
男	9	2	2	0	1	0	4	0	8	0	0	0	2	28
女	3	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	8
計	12	2	2	0	1	0	6	0	11	0	0	0	2	36

2 財政基盤の安定強化等について

運営補助金、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業補助金（国、市）を算定基準に基づき確保しました。

3 独自事業について

「腐葉土づくり」には 43 延人日就業し、898 袋製造し前年度の在庫分と合わせて 1,079 袋を販売しました。

4 事故防止と安全就業について

安全就業の取り組みについては、会員の就業中や就業途上の事故を未然に防止するため、安全就業推進計画を策定してその推進に努めました。

(1) 安全就業委員会の活動は、安全就業推進計画の策定や、それに基づく巡回指導では、安全意識の高揚、安全保護具の着用、器材の適正使用の指導及び作業現場の整理整頓について指導・助言をするとともに、事故情報を事務所に掲示するなどして、事故の防止に努めました。また、草刈り機等の点検整備のために事務所に整備員を配置して、点検整備を実施しました。

(2) 職群班会議、安全・草刈講習会において、安全推進員から安全就業の呼び掛けを行ったほか、新入会員研修会参加者に安全就業基準を配付して、その徹底に努めるとともに、緊急事態に連絡を容易にするためのペア就業を引き続き施行しました。

(3) 疾病を未然に防止するため、健康診断の受診を奨励しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から健康セミナーを中止しました。

(4) 就業中における人身事故が3件、物損事故は昨年度より4件多い7件の発生があり、全体で前年度と比べ6件の増となりました。安全に対する意識の向上に努めたところではありますが、事故内容を検証するとともに安全就業講習内容の強化など、再発防止に努めてまいります。

5 適正就業と一般労働者派遣事業の取り組みについて

(1) 適正就業の推進については、長期就業や指示命令の確認・是正に努めるとともに、千歳市の指定管理施設における就業について、公平な就業機会の提供に努めたところでもあります。また、就業相談担当理事を配置しながら会員の就業相談に応じた結果、令和3年度の相談は1件ありました。今後も、相談体制の周知に努めるとともに効果的な運営に努めてまいります。

(2) 労働者派遣事業について、年度内においては千歳市環境整備事業協同組合を含む15社と派遣契約を締結し、その内新規として2社から受注しました。今後も、公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会の千歳市事務所として新規派遣先事業所の開拓と適切な事業運営に努めてまいります。

6 ボランティア活動について

地域社会に貢献するとともに、市民に親しまれるシルバー事業を目指し、会員によるボランティア活動を次のとおり実施しました。

(1) 環境美化（秋のまちなかクリーン作戦：商工会議所）

① とき	10月30日（土）午前8時30分～10時30分
内容	中心街の清掃
参加者	会員・役職員 38名

(2) 環境美化

とき	11月9日（火）
ところ	青葉公園
内容	公園清掃と落葉回収
参加者	会員・役職員 37名

(3) 福祉活動

とき	10月14日（木）
ところ	特別養護老人ホーム 暢寿園
内容	タオル、縫いタオルの寄贈（100枚）
参加者	役職員 3名

7 職業紹介事業について

職業紹介事業を実施しましたが、職業紹介に至りませんでした。

8 女性部たんぽぽの会の活動について

会員相互の親睦と交流を図るための交流会を1回開催するなど、センターの組織活動や事業活動への参加に努めました。

9 指定管理施設の運営管理について

当センターが指定管理者として管理運営をする千歳市共同利用施設、千歳霊園、末広霊園及び千歳公民館について、市との協定に基づき運営管理を実施しました。

10 就業機会創出員の活動について

シルバー人材センター会員の就業機会を創出するため、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら市内の事業所等を訪問し、受注の確保とシルバー事業宣伝ポスターの掲載依頼などを行いました。

令和3年度中に訪問を行った事業所数は、323事業所となりました。また、市営・道営住宅を中心に会員募集チラシの配布(2,038戸)などを行いました。

11 関係機関との連携について

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、千歳市、北海道、公共職業安定所などの関係機関、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会の関係団体と連携し事業の運営に努めました。